

平成21年度 内子町水道事業 補正予算書

今年度の主な事業の概要

- 地震に強い安全・安心の水道をめざします。
残存する石綿管の解消を行います。
- 内子町水道ビジョンを策定します。
今後10年間の内子町水道全体の経営計画を立てます。

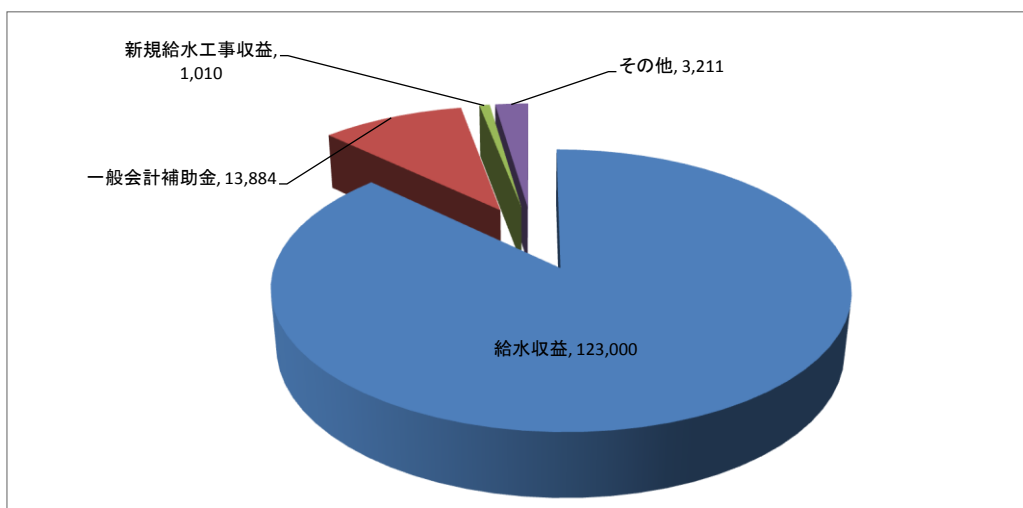
☆12月補正の概要

- 人事院勧告に伴う手当の減額
- 共済費負担率の変更に伴う共済費の増額
職員2名の人件費の見直しを行いました。
- 内子幼稚園等新築に伴う配水管布設替工事を行います。
- 内子幼稚園等新築に伴う配水管布設替工事負担金を受け入れます。
石綿管布設替工事に併せて、別途、施設建築に当たり給水工事を行うことになりました。

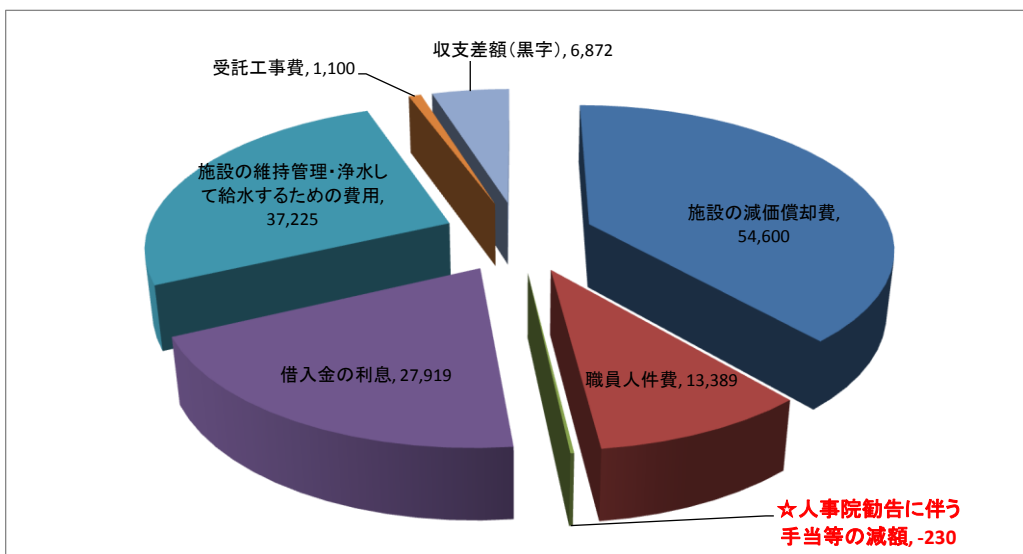
(1)収益的収入及び支出

◇安心・安全な水道水をつくり、ご家庭へ送り届けるために必要な経費と財源

<収入> 1億4,110万5千円（補正なし） 【予算額は消費税を含んでいます。】



<支出> 1億3,400万3千円（当初に比べ230千円の減）



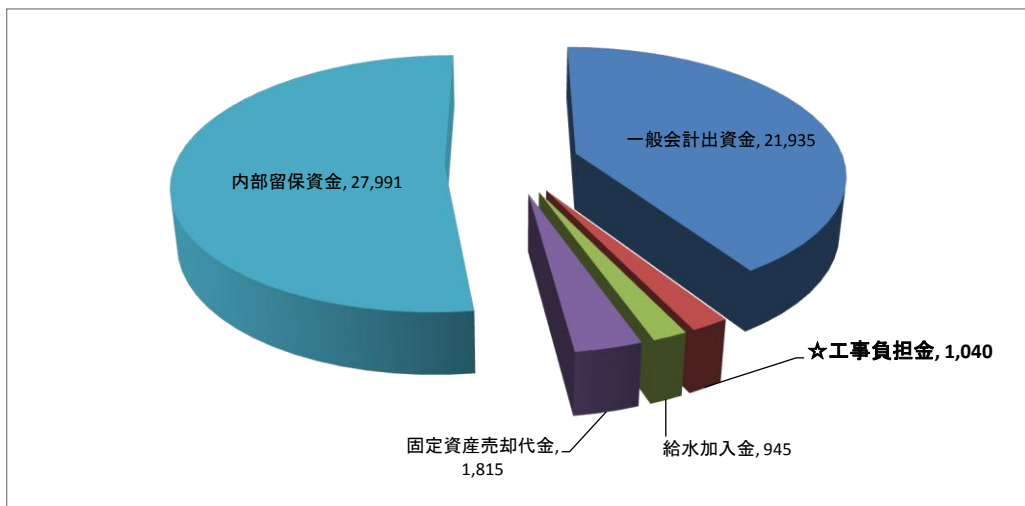
※ 減価償却費とは、取得した試算が一年間に減少した経済的価値を経費として算定したもので、実際に現金が支出されるものではありませんので、次の更新に備えての財源として内部に留保されます（内部留保資金）。なお、ここへは、資産減耗費を含んでいます。

※※ 収支差引は、収入と支出の差であり、消費税及び地方消費税額を除いた純利益は、816万1千円となります。

(2)資本的収入及び支出

◇水道施設を建設・改良するために必要な経費とその財源

<収入> 2,573万5千円（当初に比べ104万円の増）



※ 施設の減価償却費等で、年々内部に積み立ててきた資金です。

<支出> 5,383万1千円（当初に比べ114万5千円の増）

